

コンピュータに関わる情報活用能力を育む カリキュラム【例】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
基本的操作の習得 統計等に関する 資質能力	○コンピュータの取扱いを知る ・使用時のルールを知る ・準備や後片付けができる ・起動、終了の仕方を知る ○マウス・キーボードの使い方を理解する ・マウスの使い方 クリック、ドラッグ、キーの名称を知る ・描画ソフト（ペイント等）を利用してお絵かきができる ○ファイルの開き方、保存の仕方を理解する ・名前をつけて保存、上書保存ができる ○文字入力ができる ・ひらがな入力ができるようになる ○デジタルカメラの使い方を理解する ・写真や動画の撮影ができる		○インターネットの使い方を理解する ・検索、閲覧の仕方を知る ・必要な情報をWeb上から見つける ・ブラウザの基本機能（リンク・お気に入り・戻る）を知る ○マウスの使い方を理解する ・簡単な図形の描画、移動、変形ができる ・相互の位置関係を見ながら適切な位置への移動ができる ○フォルダの使い方を理解する ・名前をつける、データのコピー、保存、ファイルの検索、整理ができる ○文字入力ができる ・ローマ字入力で簡単な文章を入力できる ○プレゼンテーションソフトを使用し簡単なスライドをつくらせることができる		○インターネットの使い方を理解する ・複数のWebページを比較して必要な情報を探し出すことができる ○情報の編集・加工ができる ・ワープロや描画ソフトの中でデータのコピー、切り取り、貼り付けができる ・写真やイラストのトリミングができる ・文字レイアウトを変更することができる ○文字入力ができる ・400字程度の比較的に長い文章を入力することができる ○プレゼンテーションソフトを使用して、文章や写真のレイアウトを考え、数枚のスライドを作成することができる ○表やグラフから必要な情報を読み取ることができる ○表計算ソフトを活用し、簡単なグラフを書くことができる	
	教材	【算数・社会・総合的な学習の時間】 「グラフをかこう」				
プログラミング的思考	○コンピュータには明確な手順を命令する必要があることに気づく		○意図した簡単な動作を実現するために、順序を考えたり、くりかえしたり、条件によって動きを変えたりする命令の組み合わせを考える		○意図した複雑な動作を実現するために、順序を考えたり、くりかえしたり、条件によって動きを変えたりする命令の組み合わせを考える	
分解	・動きはいくつかの小さな動きに分けられることに気づく		・取り組みやすいように小さな動きに分解する		・複雑な動きを、取り組みやすいように小さな動きに分解する	
抽象化	・コンピュータに命令するための記号があることに気づく		・コンピュータに命令するための記号や図に置き換える		・目的や意図に合わせ、必要な動きを見出し、コンピュータに命令するための記号や図に置き換える	
組み合わせ	・ものごとには順序がある場面があることに気づく		・意図した活動を実現するための命令の組み合わせを考える		・意図した活動を実現するために、複数の命令を組み合わせより効果的な組み合わせを考える	
教材	【国語】 「主語と述語に気を付けながら文をつくらう」 【図画工作】 「海のいきものを動かそう」 【生活】 「おそうじ名人になろう」	【国語】 「漢字をつくらう」 【国語】 「ローマ字を表示しよう」 【図画工作】 「身近な記号をつくらう」 【理科】 「太陽と影の動きを考えよう」	【算数】 「正多角形をかこう」	【理科】 「電気を効率よく使う方法を考えよう」 【図画工作】 「自分だけの模様をつくらう」	【図画工作】 「動くピクトグラムをつくらう」	
情報モラル 情報セキュリティ	○情報モラル、情報セキュリティについて考える ・人のつくった物を大切に、他者に伝えてはいけぬ情報があることを知る ・インターネットは全世界につながっていることを知る ・書き込んだことは完全に消すことができないことを知る ・情報機器を長時間使用することで、健康に悪影響が出ることを知る ・パスワードの大切さを知る		○情報モラル・情報セキュリティについて理解する ・自分や他人の情報（写真）の大切さと、公表してはいけないことを理解する ・SNS等で知り合った人と会うことの危険性について考える ・情報機器を長時間使用することで、健康に悪影響が出ること理解した上で、適切に使用することができる ・パスワードを自分で管理することができる		○情報モラル・情報セキュリティについての理解を深める ・ネット上の情報には誤った情報もあることを理解する ・真偽がわからない情報を拡散してはいけないことを理解する ・著作権や肖像権を侵害しない行動ができる ・パスワードやコンピュータウイルス対策などで、情報を守る方法があることを理解する	
教材	【道徳】 「みんなのニュースがかり」	【道徳】 「スマホ・タブレット等の使い過ぎ」	【道徳】 「ネットゲームに夢中になると」 【特別活動】 「SNSを通じた出会いの危険」	【特別活動】 「軽い気持ちのID交換から」 【特別活動】 「SNSへの書き込みの影響」	【道徳】 「ひとりよがりの使い方にならないように」 【特別活動】 「そのページ確認しなくて大丈夫」	【道徳】 「うまく伝わったかな」 【特別活動】 「パスワードについて考えよう」
	文部科学省「道徳読み物資料集」より		文部科学省「情報化社会の新たな問題を考えるための教材」より			